

カメラで写真撮影

Presented by: **Add Komoncharoensiri**



概要

コンピュータの内蔵Webカメラ，または外部USBデバイスから入力されたストリーム動画をフォームに表示し，スナップ写真を撮影する例題です。撮影した写真は，ピクチャ配列またはピクチャフィールドに保存することができます。

テクノロジー

このプログラムは，下記のテクノロジーを組み合わせで作られました。

FFmpeg - コマンドライン・プログラム。カメラ（内蔵または外付け）からのストリーミング動画をMPEGに変換して，Node.jsに渡します。

Node.js - WebSocketサーバー。FFmpegから渡された動画をストリーミング配信します。

Webエリア - フォームオブジェクト。Node.jsのWebSocketサーバーに接続し，HTMLのcanvas要素に表示された動画のスナップショット画像をJavaScriptで4Dに渡します。

コンポーネント

サンプルプログラムは単独で実行することができるほか，コンポーネントとして別のアプリケーションに組み込むこともできます。その場合，下記の要領で撮影した画像をデータベースのピクチャフィールドまたはピクチャ配列に関連づけます。

ARRAY PICTURE(**photos**;0)
openPhotoBooth (->**photos**)
openPhotoBooth (->[Contacts]Photo)

